

迫桜



卒業おめでとう



夢はばたけ未来へ!!

第38号

卒業おめでとうございます

DEPARTURE



PTA会長
小澤 大助

卒業生の皆さん、この度はご卒業、まことにおめでとうございませす。卒業生の皆さんの前途を祝すと共に、晴れの門出を心よりお祝い申し上げます。入学した時に、思い描いた通りの三年間を過ごすことは出来ませんでしたでしょうか。皆さんは、素晴らしい校舎と設備、そして熱意ある先生方のおられるこの学校で、知性を磨き、スポーツで体力を養い、沢山の友人と出会い、たくましい高校生に成長されたようにお見受け致します。

皆さんは卒業を機に、それぞれが選ばれた新しい道を進むこととなります。進学する方もいれば、実社会へ巣立つ方もいますが迫桜高等学校での三年間の高校生活で得た貴重な経験を糧に四月から始まる新生活へ自信を持って挑んでください。

皆さんは今、先生方や友人と別れなければならない悲しみと、将来への期待と不安の入りまじった、大変に複雑な心境だと思います。しかし、その気持ちこそ、皆さんが成長の真っ只中にある証なのです。育まれている夢が大きいからこそ、不安もまた大きいですが、その夢を目指して進まなくてはなりません。その夢を実現させるのは自分自身なのです。これから先の人生には困難な事も沢山待ち受けていると思いますが、何事にも臆する事なく毅然と立ち向かう勇氣を持ち、一步ずつ着実に前へ進んでください。

校長先生を初め、諸先生方には、この三年間、献身的なご指導を頂き、誠に有難う御座いました。どうか今後とも卒業生の前途を暖かく見守って頂きますようお願い申し上げます。
卒業生の皆さんに、心からの祝福を贈りお祝いのメッセージに代えさせて頂きます。

夢 はばたけ未来へ！



校長
及川 功次郎

第十九回迫桜高等学校の卒業生のみならず、そして、今日まで大切なお子様を育てられました保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。君たちは、オギャーと生まれ、今日まで多くの方々から支えられ、心身ともに大きく成長してきました。ここまで成長できたことは奇跡に近いことだと私は思っています。無防備で生まれた君たちを、たっぶりの愛情をそいでここまで育ててもらった保護者の皆様に感謝し、明日からは、自らの意志と行動で生きていかなければいけません。責任を持った行動をしてください。

さて、志講話で「氏家さんから、生きる」ということについて話がありました。話の内容は、「生きていくというのは、些細な幸せの積み重ねなのかなあと思っています。そして、回り道をしたことが自分を豊かにしてくれたということです。自分では、えらく長い回り道をしてここに立っているような気がしますが、振り返ってみると、無駄なことなんてなくて、不自由さを悲観することなく、生きていくというそのプロセスに意味があるのだなあと、今は感じています。評価される結果が出なくとも、残念だと思っけれど恥じることはないし、一回の失敗は一回の成功で補えばいい。ゆっくりでいい、丁寧に生きるということが大切なんだと思います。」思い出しましたか？氏家さんが、迫桜生のために話してくれた志講話の話の一部ですが、壮絶な事故でのケガを克服し、生と死を彷徨い、生きることに感謝を実感した、氏家さんだからこそその重みのある話だったと思います。生きることは、人と合わせたり、比べることなく、自分のペースで歩いていいのです。氏家さんはこうも言っていました。「遠回りだと思っていたら、意外とみんなが気が付かず通り過ぎたところに、宝物を拾うかも知れません。」宝物は人によって違うのです。自分にとっての宝物を、しっかりと見つけてください。今まで生きてきた時間よりも、これからの人生の方が長く、面白いことがたくさんあります。苦しいこともあるけれど、それは生きていく上でのスパイスとなるので、より生きることが楽しくなります。苦しくなったら「些細な幸せの積み重ね」「ゆっくりでいい」「丁寧に生きる」「合わせたり、比べることなく自分のペースで」のフレーズを思い出し、あなただけの素敵な人生を過ごしてください。生きることが楽しくなるはずですよ。

※お名前は氏家彰良さん。本校校長の高校時代の同級生で、20歳のときに感電事故によって右前腕・右下腿切断、両上下肢機能障害となるが、現在は公益社団法人宮城県建設センターに勤務され、内陸地震に際して、栗原市の下水道事業や災害復旧工事に携わっていた。

跡



がありました

卒業おめでとう

三年次委員長
鈴木 和香子

卒業生の皆さん、三年間よく頑張りました。心からおめでとうの言葉を贈ります。

そして保護者の皆様、お子さんの卒業誠におめでとうございます。

三年間に皆さんは多くの友人と出会い、又何人かと別れを経験しました。言葉にできぬ様々な思いを経験したこともあったでしょう。沢山の思いや経験を乗り越えて、三年間、学びきり先生方からの恩恵を受けることができたのは何と有難いことでしょう。

卒業されるあなた方が生まれてからずっと知らぬ間に受け取ってきた贈り物が三つあると思います。一つは今を思い描く「自由」、二つ目は仲間と分かち合う「生活」、最後は「健康」です。この三つをどうか自分の財産にしていってください。

これから飛んだことのない空やとび込んだことのない水のような深さ・怖さ、風のような「社会」というゲートに立とうとしています。自分の目で確かめ、自分の心でよみ、共に飛ぶためのスピードを落としたり合わせたりすることのできる「人として」歩まれていかれることに期待します。

「力」をもっているのかいなかを悩むのではなく、三つの贈り物に対していつも開かれた心をもっていってください。そうすることで一人でも頑張るときにも一人ではありません。たとえ、努力にふさわしい結果がでないときにも、しっかりと

目を開いて考えて立ち止まることで再び歩きたすことができると思っています。そして、喜びは自分一人のものではなく、人と分かち合えるものになるでしょう。

皆さんのこれからの未来に良い出会いが続きますように願っています。

最後に心の育つ仕上げの時期を大切に寄り添ってください先生方に心から感謝致します。迫桜高校三年間、本当にありがとうございました。

卒業おめでとう。

卒業生の皆さんへ

二年次委員長
小野寺 正隆

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませす。そして保護者の皆様、お子様

の卒業誠におめでとうございませす。令和という新しい時代に、この迫桜高校を飛び立ち、それぞれの進路に羽ばたいて行く皆さんに幸多いことを祈念し、ひとこと申しあげたいと思ひます。

これから一歩一歩未来へと歩みを進めて行く中で、つらい事や悲しい事、嬉しい事や楽しい事、さまざまなき事や皆さんに訪れることでしょうか。苦しい時や、しんどい時は立ち止まったって戻ったってまた歩き出せば必ず前に進んで行くことができますものです。一人で大変な時には誰かに助けを求めたって良いのです。

この三年間で皆さんが培ってきた事、築きあげてきた友情は社会に出てからも皆さんの力になってくれる事と思ひます。最後になりますが、これからの人生の法が先は長く、遠い道のりだと思ひますが、一歩一歩自分のペースで歩いて行ってほしいと思ひます。

夢はばたけ未来へ!

一年次委員長
鹿野 博美

三年次の皆さん、ご卒業おめでとうございませす。そして、ご家族の皆さま、心よりお祝い申しあげませす。

卒業生の皆さんは、どんな高校生活を送ったのでしょうか。文化祭、体育祭、修学旅行などの学校全体の行事を通して、友達がたくさんでき、思い出もたくさんできたと思ひませす。

また、部活動や高校生活を通して、先輩や後輩との交流もでき、高校という中で、小さな社会を経験してきませす。この経験は、大学生、社会人になってからも、生きてくることでしょうか。高校で出来た友達、仲間、そして先輩や後輩は、将来かけがえのない存在になるはずませす。

これから、皆さんが歩いていく大学生活、社会生活では、いくつもの苦難や困難が、待ち受けているかも知れませせん。そんな時は、両親や友達のことを思い出して下さい。悩みを一緒に解決してくれる人が、周りにはたくさんいることに気が付いて下さい。人は、ひとりでは出来ないことを、周りの人の力を借りて乗り越えていくことができます。皆さんは、無限の可能性を秘めています。

期待と不安が入り交じる中、卒業生の皆さんの一人ひとりが、次の一歩を軸として次に歩みを進めてください。辛いとき、苦しいときに、人は大きく成長するための基礎が形成されると思ひませす。目標を見失わず、一歩ずつ進んでください。

軌



いろいろなこと

DEPARTURE

PTA 活動

みやぎ高校 PTA フェスティバル 2019

10/10

広報委員会副委員長 鹿野博美

令和元年10月10日(木)、仙台市太白区文化センターにて、「社会の変化に対応したこれからのPTA活動一形骸化している活動からやってよかった活動に」と題し、開会しました。講演は、アマチュア講師、村田陸奥之介氏の「講談で知る宮城の人物『大槻文彦一言葉の海へ』」と、仙台白百合女子大学教授、氏家靖浩氏の「わが子の『プライド』にどう向き合うか」の2講演で、終始、笑いと感動のある講演でした。氏家靖浩氏の言葉は特に刺さりました。

親子関係その1、乳児はしっかり肌を離すな、幼児は肌を離せ・手を離すな、少年は手を離せ・目を離すな、青年は目を離せ・心を離すな。その2、小学生は暗くなる前に帰りなさい。中学生は暗くなったら帰りなさい。高校生は日付が変わる前に帰りなさい。大学生は盆と正月くらいは帰りなさい。その3、大学院生は帰れる家があることに感謝しなさい。社会人になったら、子どもが安心して帰って来られるような家を今度は自分がつくれるようにしなさい。

とても感銘しました。その後、パネリスト所属校のPTA活動と課題の発表、意見交換をしました。

PTA不要論が叫ばれている現在、PTAは本当に不要なのでしょうか。急激な社会の変化に対応できるよう保護者は、教員と情報を共有しながら学習することが益々必要になっています。今こそPTAの力がためされる時期ではないでしょうか。しかし、PTAの組織や活動が長い間、過去の踏襲になっていないでしょうか。新しい時代にふさわしいPTA活動は、どうあるべきか考えていかななくてはなりません。

フェスティバルに参加したことで、他校から学べることや、本校に取り入れたいこと等たくさんありました。これからも色々な研修に参加していきたいと思えます。

PTA役員だけでなく、会員の方にも参加していただければと思います。

11/15

PTA 県北支部指導者研修会

指導者研修会に参加して

11月15日(金)、登米祝祭劇場を会場に県北支部指導者研修会が開催されました。県北13校が参加し、迫桜高校からは小澤会長をはじめ事務局の先生を含め5名で参加しました。

講演は、元中学校体育教師の腰塚勇人氏を迎え「命の授業～ドリー夢メーカーと今を生きる～」と題し、自らが首の骨を折る大事故で生死をさまよい、全身麻痺から奇跡的に回復され、その実体験の中で感じられた言葉の重みが心に響いたお話でした。命の大切さだけでなく、家族や周りの人に支えられている事、人は一人では生きていけない事、生かされてい

副会長 鈴木 弥生

る命である事、当たり前の中生活の中にたくさんの幸せがあることを大きな感動と共に気づかせてくれるお話でした。

その後、事例研究として本吉響高校のPTA活動の現状と課題の発表がありました。他の高校の活動を聞け、今後のPTA活動へ活用していきたいと思えました。



後期の



今年度の主な PTA 活動

4月21日	PTA・後援会総会
4月26日	PTA・後援会総会報告会
6月6日	県高P連総会
7月5日	PTA 東北大会
7月20日	PTA 研修旅行
7月23日	学警連市内合同巡回①
8月22・23日	PTA 全国大会
8月31日	迫桜祭 PTA バザー
10月10日	PTA フェスティバル
10月20日	年次 PTA・PTA 進路ガイダンス
11月15日	PTA 県北支部指導者研修会
12月23日	学警連市内合同巡回②





贈る言葉

担任の先生から卒業生へ そして卒業生から

ありがとうの気持ちを伝えよう



三年次主任
千葉 健太郎

卒業おめでとうございます。そう、おめでたいのです。人生における次のステージへ上がることが出来たのですから。卒業なんて普通にしていれば簡単ですよ？と思うあなた、そんなことはありません。毎朝登校し、授業を受け、卒業に必要な単位を取得する。努力なくして出来ることではありません。よく頑張りましたね。

さて、卒業のためにがんばったのは君たちだけではありません。これまで皆さんに心血注いで育ててくださった保護者や、陰になり日向になり支えてくださった方々もいらっしやるはずですよ。この機会に、お世話になった方に感謝の気持ちを伝えてみませんか？普段の生活ではなかなか素直な気持ちを伝えるのは難しいことですが、今は絶好のタイミングです。言われたら間違いなく嬉しい（私が息子に言われたら泣いてしまうかも）はずですよ。

素直な心で感謝の気持ちを伝える。人としてとても大切なことですし、これから新しいステージへ向かう君たちにとって絶対に必要なことです。照れる気持ちもわかりますが、勇気を出して「ありがとう」を伝えてみましょう。大きく成長できる第一歩になるかもしれません。

1組



担任 千葉 朋彦
たくさん笑い、ほどよくツツコミを入れ、時にはマジメに。メリハリがあつて、とても楽しく過ごせる場所でした。意外なほどに気が利く人。毒舌だけど、優しい人。二輪オタクと四輪オタク。推しに全てを捧げる人たちが。そして、何よりも担任が一番うらやましく思った人、絵が得意な人たち。本当にたくさん個性が集まり、日々色々な発見がありました。大事な行事のときにいなくなったり、他のクラスみたいイイベントをしてあげられなかったりで、申し訳なかったです。迫桜高校で、一番リラックスできる空間があったがとう。

副担任 千葉 美奈子
卒業おめでとうー！穏やかで温かい君たちと過ごせた時間はとても幸せでした。さあ、ここからスタートです。どんな人生を歩もうか？まずは、健康であること。そして、誇れる人になること。努力を惜しまず、感謝の気持ちを忘れずに、毎日を大切に歩んでください。成長した君たちに会えることを楽しみにしています。

「自由で自律したクラス」それが3年1組です。まるで、たんぼぼの綿毛のように自由で明るいクラスですが、行事では一致団結して挑み、熱く楽しく活動してきました。毎日がとても楽しく、一年があつという間に経ちましたが、高校生活最後がこのクラスで幸せです。それぞれ進む道は違えど、また会えたときに笑いあえるよう、夢に向かって頑張りましょう！！一生の思い出をありがとう！！
愛梨

2組

担任 小針 隆文

卒業おめでとう☆迫桜高校での3年間は色々ありましたが、なんだか楽しかったのではないのでしょうか。私は皆さんと過ごした3年間は、とても充実したかけがえのないものとなりました。これからの皆さんの人生は、自己責任であり、自分次第。それぞれ、どのように成長し、どんな大人になっていくのか・・・？皆さんの今後の活躍を楽しみにしています！迫桜高校を卒業したことに誇りを持って、前向きに人生を楽しんでください。そして、お幸せに。「向き不向きより前向き」「人生楽しんだもん勝ち」「幸せはいつも自分の心が決める」です！



私たち3-2は男女仲良く、LHRでも鍋をしたり、チーズフォンデュをしたりスポーツをしたり、食と体を動かすことが大好きなクラスです！

私たちはいっぱい食べて、いっぱい運動して健康な体作りをしてきました！どのクラスよりも体は丈夫です！卒業して、それぞれの道を歩みますが、みんな夢と希望を持って今までお世話になった分これからは恩返しできるような頑張りします！ありがとうございました。
魁桜 佑奈 愛恵 浩太郎

私は未来という言葉が好きだ。よく考えるとあなたたちの一人一人にそれがどんな意味を持つのかなかなか複雑で簡単には使えないけどあなたたちと別れる日が近づくとなぜか、逆らい難く未来というそんな言葉が心の中から飛び出してくるのだ。夢とか俤せとかいふ言葉では言い尽くせないものがその未来という言葉にあるからだろう。
小野十三郎「校庭で」より
卒業おめでとう。これからは一人一人が自分らしい未来とは何かを考え歩き始めることを願ってやみません。

副担任 小野寺 永市

担任 齋藤 大士

私は土木の人間なので、みんなには建設業にある言葉をかけようと思う。「段取り8割」という言葉だ。段取りとは準備のことを指す。つまり、何かを成し遂げんとするならば、準備段階でその結果の8割は決まるということだ。さて、君たちはこれから新たな世界に飛び込む訳だが、その準備期間が今である。準備はできたかな？個人個人でそれは異なるだろうね。でもただ一つだけは言える。君たちと過ごした準備期間はとても楽しかった。だからこそみんながこれから成し遂げる事柄がとても楽しみだ。私にとって最高の生徒と最強の副担任と過ごした1年間はかけがえのない準備期間だった。みんなありがとう。そして、卒業おめでとう。

3組



3年3組の皆さん卒業おめでとうございます。1年間しか携わることができませんでしたが、刺激のある毎日でした。春からの新天地でも皆さんらしく無事にきれいな花を咲かせることを期待しています。
副担任 菅原 靖史

私たち3年3組は授業中でも、にぎやかな明るいクラスです。そしてふざけているばかりではなく『やる時はやる』クラスで、男女協力し合い絆を深めていきました。その結果、行事では多くの賞状をいただくことができました。

担任の大士先生は本当のお父さんのように一人ひとりの生徒を大切にしてくれる先生で、副担任の靖史先生は料理が得意でどんな話にも耳を傾けてくれる優しいお母さんのような先生です。そんな素敵な先生方と仲間と過ごした1年間はかけがえのないものになりました。春からは、それぞれの進路になりますが、高校での思い出を胸に夢に向かってこれからも頑張ります！1年間ありがとうございました。
百花 羽衣

4組

担任 山根 由 経

担任としてこの学年を3年間みてきて、立派な大人に大きく成長したなと思います。高校生活は楽しかったのになあと、過去にすがり固執して生きていくのではなく、この3年間の思い出を胸に刻み、もっともっと成長した姿を見せて下さい。みんなとのお別れは正直にさみしいです。しかし、それ以上に皆さんのこれからの楽しみです。卒業おめでとう。



3年4組38名のみなさん、卒業おめでとうございます。この3年間、毎日、喜んだり、怒ったり、哀しんだり、色々なことを経験しながら過ごしてきたことと思います。その一つ一つが皆さんが成長する糧となっています。笑顔をお忘れずに、4月から始まる新しいステージでも活躍することを期待しています。

副担任 小野寺 理 恵

個性豊かという言葉では言いあらわせないくらいパワフルな生徒たちが集まったのが3年4組でした！行事でも勉強の面においても負けず嫌いが発揮され優秀な成績を残せ、後悔はありません(笑)穏やかすぎる理恵先生とフレンドリーすぎる山根先生には沢山迷惑もかけましたが、先生たちの生徒で幸せでした。これからそれぞれの道へ進んでいきますが、自分らしく頑張っていきたいです。一年間みんなにまじで感謝！ありがとう！

真恋

みなさん卒業おめでとう
これから1人1人別々の道に進んで行きますが、就職・進学のみならず壁に当たることがあると思います。その時は、ここ迫桜高校で培った忍耐と精神力であきらめず最後まで粘り強くその壁を突破して行ってください。必ず道は開かれると思います。自分の夢に向かって突き進んでください。心から応援しています。

担任 中 嶋 淳 彦

5組



卒業おめでとう。ついこの前会ったような気もしますが、あつという間に卒業ですね。大人になると、今まで以上に時が経つのが早く感じるようになってきます。それぞれの道の途中で、これからのいろんな経験をしたいと思います。くじけそうになることもあるでしょう。時には高校生時代の思い出を振り返って、休む時は休んで、その時その時の「今」を大切に過ごして行ってほしいと思います。

副担任 宍 戸 誠

私たち3年5組は男子16人に女子23人の計39人のとても元気で明るいクラスです。このクラスになって初めの頃はまだまだまとまりがなく、本当に1年間大丈夫かなと思う日々が続きました。ですが3年生最初の行事である球技大会でのクラスの結束力が深まったと思います。また、球技大会で総合優勝し、みんなで喜び合ったのもよい思い出です。それからは、迫桜祭や運動会など行事にも力を入れながら個人の進学や就職活動にもクラスで一致団結し取り組めたと思います。そして、担任の中嶋先生や宍戸先生と過ごした時間も忘れられない1ページになっています。本当に長いようで短い充実した1年間でした。ありがとう3年5組。

惇暉

進路指導部からの報告

進路指導部長

佐藤 彩

現在決定している3年次の進路決定状況は以下の通りになります。

わたしたちを取り巻く環境は売り手市場と言われており、今年度も県内ではおよそ350件の求人が来ており、その中の100件ほどが栗原・登米市からのものです。職種としては自動車関連工業（製造業）や介護職員の募集が8割程度となっています。今年度は現時点で、学校推薦を希望している生徒のすべてが内定をいただくことができ、大変うれしく思っております。公務員希望者も栗原市の行政に2名、公務員1名、他自衛隊が6名と大躍進しました。

進学希望の生徒たちは、AOや推薦入試などの入試形態を選択する者が多いのですが、これまで課外授業や模擬試験などで磨いてきた学力を武器にして、看護学校や四年制大学の一般入試にチャレンジし合格を勝ち取った生徒もいます。

1年生の皆さんには大まかな未来のアウトラインを、2年生の皆さんには具体的な進路についての話し合いをご家庭できちんとしてほしいと思います。合格や内定を勝ち取るために、今すべきことを見据えて一緒に頑張りましょう。

令和元年度 進路決定概況

1. 概況

3年次生 191名 (男85名 女106名)

令和2年2月18日現在

	四年制大学			短期大学			大学校	専門・各種学校			公務員	民間就職	その他
	国公立	私立	計	国公立	私立	計		看護系	その他	計			
男	0	8	8	0	0	0	7	0	19	19	4	45	2
女	0	7	7	0	14	14	1	7	33	39	5	37	2
計	0	15	15	0	14	14	8	7	52	58	9	82	4

2. 合格状況 ※〔 〕は就職進学

①四年制大学

石巻専修大学(2)、尚絅学院大学(2)、仙台白百合女子大学、仙台大学、東北学院大学(2)
東北生活文化大学(3)、東北福祉大学、宮城学院女子大学、明海大学、盛岡大学

②短期大学

青葉学院短期大学、修紅短期大学、聖和学園短期大学(5)、東北生活文化大学短期大学部
宮城誠真短期大学(6)

③大学校・看護学校

葵会仙台看護専門学校、石巻赤十字看護専門学校、浦和学院専門学校(看護)、亀田医療技術専門学校
東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校、水沢学苑看護専門学校(3)、仙台高等技術専門学校
東北職業能力開発大学校(6)、宮城県農業大学校、〔大崎市医師会附属看護学校〕

④専門学校

花壇自動車大学校(2)、国立音楽院(2)、仙台医健・スポーツ&子ども専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校(4)
仙台医療福祉専門学校(2)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(2)、仙台コミュニケーションアート専門学校 SENDAI 中央
理容美容専門学校(3)、仙台スイーツ&カフェ専門学校、仙台デザイン専門学校(2)
仙台ビューティーアート専門学校、仙台ヘアメイク専門学校(3)、仙台幼児保育専門学校
仙台リハビリテーション専門学校、東京保育専門学校、東京モード学園、東北大学歯学部付属歯科技工士学校
東北電子専門学校(5)、東北文化学園専門学校(4)、東北ヘアモード学院(3)、東北保健医療専門学校(2)
トヨタ東京自動車大学校、日本外国語専門学校、日本芸術アーティスト学院、日本工学院
日本デザイナー芸術学院(2)、東日本航空専門学校、宮城調理製菓専門学校(2)

⑤公務員 (のべ合格)

栗原市職員(2)、刑務官、陸上自衛隊 一般曹候補生(2) 自衛官候補生(3)、海上自衛隊 一般曹候補生(2)

3. 民間就職 (内定先)

- 【管内】 葵工業(株)、伊藤ハムデリー(株)(3)、イハラ建成工業(株)仙台事業所(2)、イワサキ通信工業(株)(2)
(株)クックガーデン(2)、(株)栗原農場、(株)ジオマテック、(株)セキムラ、(株)東洋、(株)成田製作所、(株)ネクスト
(株)ハイレックス宮城(3)、(株)富士フィルムテクノサービス(2)、(株)ホンダ販売光和、(株)若柳タムラ製作所
くが歯科医院、近藤歯科医院、ジェイフィルム(株)金成工場(2)、社会福祉法人迫川会、社会福祉法人栗駒峰寿会
大成工業(株)宮城工場、ナフコトート(株)、丸電プレス工業(株)、宮城建設(株)、ミヤマ東日本(株)、モリタ宮田工業(株)
(有)築館クリーンセンター、(有)パレット
- 【県内】 アイエイチロジスティックサービス(株)、秋保グランドホテル、医療法人仁泉会介護老人保健施設なかだ
(株)ウジエスーパー(2)、(株)紀生、(株)北宮城自動車学校、(株)坂上建設(2)、(株)サンデリカ仙台事業所第二工場
(株)新開トランスポート、(株)スタンレー宮城製作所、(株)登米村田製作所(2)、(株)登米精巧、(株)松居組(2)
(株)メディアステーション、(株)薬王堂仙台事業所、(株)緑水亭、(株)渡辺土建、懸北自動車整備工業(株)
社会福祉法人共生福祉会、社会福祉法人豊明会、紅忠コイルセンター東北(株)、筑波ダイカスト工業(株)宮城工場
富樫クリニック、トヨタ東日本(株)、トヨタ東北(株)(2)、日本郵便(株)東北支社、南方ナーシングホーム翔裕園
宮城 NOK (株)登米工場
- 【県外】 (株)岩手東京ワイヤー製作所、(株)ニッケ機械製作所、東京舗装工業(株)(2)、吉田直土木(株)(2)

2019-2020

2019年4月から2020年1月までの本校のイベントのフォトスナップになります。紙面に掲載しきれないほど、本校は様々な出来事に彩られています。ぜひ、本紙を片手にお子様へ本校の様子を尋ねて頂ければ幸いです。



支部総体



田植え



前期生徒総会



職場体験



全国総文祭



迫桜祭1日目



迫桜祭1日目



迫桜祭1日目



迫桜祭2日目



迫桜祭後夜祭



迫桜祭後夜祭



大郷町ボランティア



生体理科研究発表会(理工部)



さんフェアみやぎ2019



志講話



若柳地区志教育発表会



商業科若柳小出前授業



迫桜クイズノ



修学旅行



3年次ドリカムゼミⅢ発表会



土木科防災教育活動成果発表会

Hakuou

4月



入学式

5月



オリエンテーション合宿



支部総体

6月



総文祭



総文祭



県総体

7月



球技大会

9月



生徒会長選挙



ドリカムプラン発表会

10月



芸術鑑賞会



運動会



運動会



運動会



サイエンスプラス



さつまいも掘り体験



後期生徒総会

後期の歩み

PTA進路ガイダンス



運動会



シクラメン販売会

芸術鑑賞会

スクールライブ



災害ボランティア(大郷町)

思い出の写真
あれこれ

HAKUOU



修学旅行



出前授業



2年次選挙講話



退職者あいさつ



養護教諭
高橋 由美

まほらの地を
後にして

この三月で、教員生活も終わりを告げようとしています。七年前迫桜高校に赴任して斬新な校舎にびっくりしたのがついでこの間のことのようにです。初めての総合学科で戸惑うことも多く、校舎内で迷子になった時や悩んでいる時生徒の皆さんが、優しく接してくれました。新鮮な野菜をいただき、

綺麗なシクラメンを愛でることが出来たのも迫桜高校に勤めたからです。保護者の皆様とは生徒を通じて関わることは出来ましたが、直接PTA活動に参加できなかったことが心残りです。PTAの皆さんは学校に大変協力的で、文化祭のバザーや、研修旅行など活気あふれる活動に心を打たれました。来年度は二十周年行事も有り大変ですが、ワンチームで乗り切ってください。大変お世話になりました。迫桜高校PTAの益々の発展を栗駒の地からお祈りいたします。

感謝



副参事兼事務室長
鈴木 良夫

昭和五十六年八月に学校事務職員に採用されてからおおよそ三十八年、先輩方や同僚の皆さんに支えていただき、何とか定年退職することができました。初任地は小学校で、私が初めての事務職員であり、周囲は「爽やかな好青年」が来るものと勝手に想像していたようです。しかし、栄養失調のような体型で顔の青白い若者が着任したので、期待外れだったのではないのでしょうか。学校では秋に学校・地区民合同運動会に参加し、学芸会では大道具を作ったり、学校行事や四季の風景を八ミリビデオカメラで撮影・編集し教材コンクールに応募したりと、本来の事務職員の仕事以外が仕事だった思い出があります。その後中学校、支援学校、

高等学校等と勤務しましたが、PTAの活動面では、小学校は「おらほ」の学校で顔見知りが多く行事等に参加しやすい、高校は知っている人が少なく何となく敷居が高い、支援学校は同じ障害を持つ子供の親同士として共感と連帯感があり、いろいろな情報交換をしたなどの違いがあったような気がします。我々事務職員の仕事においてもPTAの方々と同様ならなければならぬものもあります。PTAの活動が活発で多くの会員の方が行事等に参加していただければ、その分事務職員の仕事もやりやすくなります。お互いが顔見知りであれば声をかけ易く相談もしやすい、事務室にも入りやすいなどメリットもたくさんあります。昨今はPTAの活動や存在そのものに否定的な意見も聞かれます。迫桜高校のPTA活動が益々盛会になるよう折念してまいります。

新任者あいさつ



教諭 日下 遼太

「迫桜高校一年生」

今年度、新規採用で迫桜高校に赴任致しました教諭の日下遼太と申します。

四月に「迫桜高校一年生」として迫桜高校に赴任してから、もうすぐ一年が経とうとしています。多くのことを学んだ一年間でした。初めは文字通り右も左も分からず先輩である迫桜生の皆さんに「一から教えてもらったことを昨日のことのように覚えていきます。」

高校時代は、教員という進路を全く意識していませんでしたが、折に触れ、「あのとき高校の先生はこんなことを言っていたな」というように、高校の先生の言動を思

い起こしていました。そこから「教員」という仕事に興味を持ち、勉強をはじめ、現在に至ります。

迫桜高校に赴任して早くも一年。長いようで短い一年でした。その一年の中で、真剣に勉強に取り組む姿、休み時間、楽しそうに笑う姿、放課後、一生懸命に部活に取り組む姿、そして何より自分の目指す進路を実現させるために努力する姿。迫桜生の様々な表情を目の当たりにしてきました。そのすべてが、未熟な私の成長の糧になっています。

最後に、PTAの皆様をはじめとする保護者の方々の日頃のご理解、ご協力に感謝するとともに、これからも迫桜生のためより一層精進してまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。



教諭 吉田 尚之

「迫桜高校に赴任して」

今年度、新規採用で迫桜高校に赴任いたしました、吉田尚之と申します。

期待と緊張が入り交じるなか、迫桜高校の明るい校舎と生徒達に出迎えられた春の日から、早くも一年が経とうとしています。素直で純粋な生徒達と接する中で、徐々に緊張がほぐれていったことを思い出します。私は、考えることや学ぶことの楽しさを伝えることができる教員という仕事に魅力を感じ、四年の講師経験を経て宮城県で教員を務めることとなりました。

高校生活の三年間というのは長いようであつという間です。生徒達は三年間の中で大きく成長し、その先の進路に向けて羽ばたいていきます。そのために、授業だけでなく生活面においてもしつかり指導していただくことが、教員という仕事において非常に大切であると改めて考えております。また、保護者の皆様や地域の皆様、先生方や生徒達からたくさんのお言葉を学ばせていただきながら、私自身も少しずつではありますが成長できているのでは、と感じます。

最後に、PTAをはじめとする保護者の方々の日頃のご理解、ご協力に感謝するとともに、これからも迫桜生のために精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



努力をたたえて

《地区新人大会》

○卓球部

男子 学校対抗 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

○バレーボール部

男子 第5位

女子 第2位

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

女子 優勝

男子 優勝

○陸上部

男子 3000M 障害

女子 菅原希良

男子 第6位

女子 菅原希良

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

女子 第2位

男子 第2位

○文芸部

栗原地区大会 銀賞

県高等学校文芸作品コンクール

俳句部門 入選 高橋滉斗

演劇部

県演劇コンクール北部地区大会

最優秀賞

県演劇コンクール中央大会

優良賞

理工部

県高等学校生徒理科研究発表会

優秀賞

二ホンアマガエルの亜成体と

成体の水平跳躍距離の比較

田中颯人 高橋 蓮 三浦海斗

小野寺七海 石川 渉 山本流央

佐藤拳斗

「透明骨格標本を用いた二ホン

アマガエルと二ホンアカガエルの

骨格の比較」

高橋政哉 菅原 涼 阿部聖光

大場響之進 金 愛翔 高橋将也

写真部

全国高等学校総合文化祭

佐賀県文化連盟賞 山崎永愛

県高等学校写真展

学校総合成績 優勝

金賞 金賞 銅賞 マリナ

銀賞・入選 山崎永愛

入選 佐々木鈴音

栗原・登米支部総合文化祭

銀賞・生徒推薦賞・銅賞

山崎永愛

銅賞 山崎愛花・千田樹璃

大山莉子

夏季写真撮影大会

優秀賞 山崎永愛

優良賞 佐々木鈴音

書道部

宮城県高等学校書道展覧会

《外郭団体等表彰生徒》

産業教育振興中央会長賞

3年2組 坂本里菜

全国商業高等学校校長協会卒業生成績

優秀者 3年5組 千葉百花

全国農業高等学校校長協会卒業生成績

優秀者 3年2組 齋藤瑞稀

全国福祉高等学校校長会理事賞

3年3組 佐々木千夏

宮城県農業クラブ連盟表彰

3年2組 齋藤瑞稀

3年4組 千葉大輝

3年5組 安藤佑

3年5組 石川なつみ

宮城県産業教育振興協会会長賞

アグリビジネス

3年5組 関場梨渚

情報科学

3年4組 佐々木瀬綱

エンジンニアリング(機械・自動車)

3年1組 菅原響希

エンジンニアリング(土木)

3年3組 熊谷唯人

全国商業高等学校校長協会3種目以上

一級合格者表彰

3年2組 坂本里菜

3年4組 佐々木瀬綱

皆勤賞

小野寺朱莉 千葉 匠真

三浦 直也 加藤 綾香

高橋 理乃 久光 隼

熊谷 優菜 高橋 美咲

尾形 響希 千葉 舞桜

小野寺桃香 関場 梨渚

書道部 曾根真由

ホッケー部

佐藤 怜華 熊谷 美咲

砂金 千尋 柳澤 綾音

写真部

佐藤 優衣

陸上部

山崎 永愛 阿部マリナ

山崎 愛花

卓球部

佐藤 真恋 菅原 希良

卓球部

佐藤 さち 岩松亜美莉

高橋 結奈 佐々木瑞希

高橋 志帆 佐藤 葉月

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

和奏

《その他大会》

美術部

栗原・登米支部総合文化祭

優秀賞・会員推薦賞 曾根璃奈

吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール

栗原・大崎地区大会 銀賞

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

全日本アンサンブルコンテスト

PTAからのお知らせ

令和2年度 前期の予定

- 4月1日(木) 7日(木) 年度始休業
- 8日(木) 新任式・始業式・入学式
- 10日(土) 新生オリエンテーション(シモン会館)
- 11日(日) 2・3年次公務員模試①
- 13日(月) 振替休業日(1年次)
- 14日(火) 対面式・部紹介・遊難集合訓練
- 26日(木) PTA・後援会総会
- 28日(土) 振替休業日(PTA総会)
- 29日(日) 昭和の日
- 5月1日(月) PTA・後援会総会報告会
- 4日(木) みどりの日
- 5日(金) 振替休業日
- 6日(土) 振替休業日(支部総体)
- 9日(月) 10日(火) 支部総体
- 11日(水) 振替休業日(支部総体)
- 12日(木) 2・3年次公務員模試②
- 16日(月) 2・3年次公務員模試③
- 17日(火) 測量士・測量士補試験
- 6月1日(水) 衣替え
- 6日(土) 8日(日) 黒総体
- 9日(月) 振替休業日(黒総体) / 2・3年次公務員模試④
- 12日(木) 3年次進学模試① / 3年次SPI・作文模試①
- 17日(月) 防災避難訓練
- 27日(水) 22日(月) 前期中間考査
- 27日(水) 2・3年次公務員模試④ / 1年次進学模試①
- 28日(木) 全商簿記実務検定
- 7月1日(日) みやぎ学力状況調査・求人票開示
- 4日(木) 1年次実力診断模試① / 2年次進学模試①
- 7月1日(日) 2年次SPI・作文模試① / 3年次進学模試②
- 27日(水) 3年次看護模試② / 2・3年次公務員模試⑤
- 28日(木) 全商ビジネス文書実務検定
- 5日(日) 17日(土) 授業公開
- 7日(月) 3年次SPI・作文模試②
- 11日(木) 介護福祉士模試①
- 18日(土) 20日(月) スポーツ大会
- 22日(金) 全校集会
- 23日(土) 8月23日(日) 夏期休業日
- 24日(日) 海の日
- 28日(木) スポーツの日
- 31日(日) 高校生ものづくりコンテスト(測量部門)
- 8月1日(月) 同窓会総会
- 2日(火) 3年次校外進学模試①
- 4日(木) 3年次就職希望者登校日①
- 10日(水) 山の日
- 11日(木) 3年次就職希望者登校日②
- 19日(土) 3年次就職希望者登校日③
- 21日(日) 3年次登校日
- 24日(水) 全校集会 / 1・2年次基礎力診断テスト
- 9月6日(月) 3年次進学模試③ / 3年次看護模試③
- 12日(木) 介護福祉士模試②
- 16日(月) 就職試験開始
- 21日(土) 敬老の日
- 22日(日) 秋分の日
- 24日(火) 前期期末考査
- 27日(木) 29日(土) 全商情報処理検定
- 29日(日) 前期終業式
- 30日(月) 生徒休業日

祝 第44回全国高等学校総合文化祭 2020こうち総文 写真の部出場決定!!



山崎 永愛 (2年1組)

昨年は全国総文で入賞を逃してしまいました。今年は、入賞できるように頑張ります。



「覗く (のぞ) く」



阿部マリナ (2年4組)

初めての全国総文出場なので素敵な写真が撮れるように頑張りたいと思います。



「繋ぐ」



山崎 愛花 (2年5組)

沢山の方々に支えてもらって取れた賞なので悔いの残らないように頑張ってきます。



「静寂」

編集後記

いつも会報をご愛読いただきましてありがとうございます。会報発行に際しまして、寄稿していただきました皆様に感謝申し上げます。今後も迫桜生の素晴らしい活躍や、PTA活動の様子などを会報を通じお届けして参りますので、今まで同様広報委員会をよろしくお願い致します。次第に寒さも和らいでくるこの頃ですが、ご自愛のほどお祈り申し上げます。

広報委員会一同